

関係各位殿

平成22年8月16日

小山田地区社会福祉協議会

文化広報部・有志

町づくりボランティア

### 全員懇談会開催について

この度は、町づくりボランティアの募集について、ご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

幸い数名の応募者がございましたので、今後のボランティア活動の進め方等について、下記の要領で全員懇談会を開催いたします。

つきましては、日頃から地域活動にご尽力されている皆様に、ボランティア活動について、忌憚のないご意見をいただきたいと思いますので、ご出席いただきますよう、よろしくお願いいたします。

#### 記

日 時 平成22年9月3日（金） 19：30～

場 所 小山田地区市民センター 2階 会議室

懇談テーマ 1) ボランティア活動とは・・・  
2) やってみたいボランティア活動・・・  
3) 小山田の町づくり活動とは・・・ 等

以上

H22年9月6日  
発起人 山家多喜男

# 『町づくりを楽しむ会』

## 第1回 全員懇談会 議事録

日 時 H22年9月3日（金） 19:30～

場 所 地区市民センター 2階会議室

参加者 11名（別紙リストの通り）

### 懇談内容

- 1) 自己紹介、各自の思いなど . . . 全員
- 2) 事例紹介・・「河辺いきものの森」の開発と苦労話  
滋賀県東近江市への連合自治会視察研修から . . . 古川館長
- 3) 「ボランティア活動の具体例」の資料を参考に、自由な懇談の中から、  
以下の内容の話し合いを行った。
  - ① ボランティア活動は、個人の自主的な参加で、自由な話し合いの中で、  
時間に余裕を持って進めるのが理想ですが、具体的なテーマがある方が  
意見を出しやすいと思われる、
  - ② そこで、地区に今必要とされる、子どもの通学見守り、地域の治安パト、  
高齢者の見守り等のテーマを取り上げ、地区の実情を調査し、関係先と  
調整しながら、次回のボランティア会議のテーマとする。
  - ③ この地区は自然環境にめぐまれているので、里山公園化したい地域は  
幾つか考えられるが、共通の場所としては市民センター・小学校周辺の  
樹木・竹林等を整備して、里山公園化することで、地区中心部を活性化  
し、人が集まり楽しくすることができる。  
一方、課題も多くあるので、時間をかけて関連先を調査し、竹林の楽し  
み方や整備の可能性を検討したい。

以上

平成22年9月24日  
町づくりを楽しむ会  
世話人 山家 多喜男

## 第2回ボランティア懇談会開催について

日頃は、町づくりボランティアの活動について、ご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先日は十数名の参加をいただき、第1回ボランティア懇談会を開催し、それぞれの思いや、地区の現状、今後の予定などを話し合いました。

現在、当地区の近隣地区（高花平、川島、桜、水沢等）では、子どもの通学見守りや、治安パトロールなどが実施されており、広域的な観点からも当地区での取り組みが必要と思われます。

そこで、次回のテーマとして「見守りボランティア」の活動を取り上げて、以下の予定で第2回懇談会を開催しますので、ボランティアに参加される方はもちろん、関心のある方の出席をよろしくお願いいたします。

### 記

1. 日 時 平成22年10月8日（金） 19：30～
2. 場 所 小山田地区市民センター 2階 会議室
3. 懇談テーマ ①子どもの通学見守り  
②地域の治安見守り  
③高齢者の見守り 等

以上

H22年 10月 12日

世話人 山家多喜男

## 『町づくりを楽しむ会』

### 第2回 全員懇談会 議事録

日 時 H22年 10月 8日 (金) 19:30～

場 所 地区市民センター 2階会議室

参 加 者 10名 (別紙リストの通り)

#### 懇談内容

##### 1) 子ども通学見守りの現状確認

###### ① 堂ヶ山 (奥村)

町内の信号からミルク道路の信号まで子ども通学に同行

\*小P (子ども会) 週一回

\*1日、11日、21日 子ども会、交通安全

\*親族 (老人) が個人で見守り

###### ② 和無田 (坂口)

町内広場から小山田病院前信号まで子ども通学に同行

\*小P (子ども会) 週一回

###### ③ 鹿間 (谷川、市川)

バス通学のためバス停での見守り程度

\*下校時に先生が同乗していたが、これはバス内のしつけか?

###### ④ 小学校PTA (須藤、山家)

5年程前に新入生全員にタスキとワッペンを配布していた。

\*月一回 親子下校日がある

\*地区内に『子ども見守り』のワッペンを貼った車両を見かけるが、これが当時のものか不明である。

###### ⑤ 小山町

父兄が当番で毎日学校送迎している。

###### ⑥ 西山町

父兄が当番で毎日学校送迎している。

2) 市・社会福祉協議会 コーディネーター田中さんより

子ども見守り活動は市内でも広く実施されており、活動の主体は自治会や、老人会、民生委員等で、小・中PTA（先生も参加）とも連携している。地域住民と子どもが知り合い、あいさつすることは、今後の地域活動を育てる意味からも大切なことである。

今回この会に出席して、皆さんのボランティアに対する熱意が感じられた。

3) 今後の進め方について

- ① 5年程前に、『子ども見守り』について子ども会（小P）自治会、社協等で実施したことは間違いないので、その当時の経緯や現在の状況を確認する。
- ② 基本的な考え方として、「楽しむ会」のメンバーだけで「子ども見守り」等を実施することは不可能なので、この会でいろいろと話し合って試案をまとめ、関係団体や広く地域住民に呼びかけて、活動していくこととする。
- ③ ボランティア活動にしても、ある程度の基準・規則が必要なので、市社協を始め関係先より情報を集め、整理していきたい。
- ④ 次回は、小P（子ども会）、自治会、老人会、交通安全等に参加してもらい、「子ども見守り」の実施に向けた、具体的な話し合いに入りたい。

4) 参考資料等

- ① 中日新聞(10/5)・・・「日永地区の登下校見守り」  
5年前から取組み、定年後の男子が主体で活動している。
- ② 小山田地区の航空地図・・・  
自然の地形（山、森、田畑、河川、道路等）が良く分かり、広さでは市内で比較するとは、東西）名四道路→笹川・川島道路の間、南北）笹川通り→湯の山街道の間程あり、その中に子ども（小学生）が214名しか居ないので、当地区独自の活動が必要である。

5) 次回の日程は、3)-④の関係先との調整により決定する。

その後の調整で、11月11日（木）19時30分～とする。

以上

平成22年10月29日

町づくりを楽しむ会

世話人 山家多喜男

### 第3回懇談会開催について

日頃は、町づくりを楽しむ会の活動について、ご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第2回懇談会で話し合った内容および、その後の情報等をまとめて、議事録（添付資料）を作成しましたので、ご確認をお願いします。

なお、次回のテーマとして、『見守りボランティア』の活動を引き続き取り上げますが、関係団体との調整にはもう少し時間が必要なので、今回は町づくりを楽しむ会のメンバーで開催しますので、よろしくお願いいたします。

#### 記

日 時 平成22年11月11日（木）19：30～

場 所 小山田地区市民センター 2階 会議室

懇談テーマ 1) 子どもの通学見守り・・・

2) 地域の治安見守り・・・

3) その他・・・ 等

以上

## 「町づくりを楽しむ会」 第3回懇談会 議事録

日 時 H22年11月11日(木) 19:30～

場 所 地区市民センター 2階調理室

参加者 8名+2名(事務局)

懇談内容

### 1) 子ども通学見守りの現状確認

第2回懇談会議事録に記載の通りで、その後こども会会長や、小学校校長等と話し合った中からは新しい情報はなかったが、当会が何か具体的な活動をする場合は、これらの関係先と連絡を密にする必要がある。

### 2) 今後の進め方について以下の通り話し合った

- ① 前回、この会のメンバーは、各町の子ども見守りに直接参加しないと聞いたが、ただ号令を掛けるだけでは賛同を得られないだろう。  
直接子ども達に接することに意味があると思う。
- ② 必ずしも参加しないと断言はせず、この人数ではこの広い地区を走り回るのは大変なので、関連団体と協力して支援したいという意味である。
- ③ 各町の通学見守りは、主として父母が朝の集団登校に同行して、信号や横断歩道で見守っている場合が多いが、これは当番を決めて実施している。  
この見守りにボランティアが参加するのはかえって混乱を与えかねない。
- ④ 小林町の例では、朝は集団登校なので大人の見守りは少なく、下校の時間に校内(町内)放送で、こども達が下校することを知らせていて、それを聞いて町内の大人が表に出て、通学路の見守りをしている。
- ⑤ 小山田地区では、広すぎて小林町のようににはできないが、現行の父母による集団登校の見守りを尊重しながら、主として下校の時間帯に各町の通学路や、地区内での道路横断や治安注意地点などに、見守りやパトロールを実施する方向で検討を進めたい。

### 3) 地区センター周辺の竹林の伐採について

- ① 第1回懇談会でも話題となった、地区センター周辺の竹林を伐採して里山公園化する件について、時期的には秋から冬が望ましいので、次のテーマとして取り組むことを提案し了解を受けた。
- ② 既に文化祭等の折に、現地に入り下見をした人もいるが、当会として日程を決めて下記のように下調べをすることとした。

日 時 11月21日(日) 9時集合

場 所 地区市民センター前

準備する物 個人用(作業服、長靴等、手袋、竹切り鋸 等 )

共通用(地図、ロープ、色テープ、脚立、等 )

以上